

# 自己点検・自己評価表

中部国際自動車大学校

## 1.学校の校訓及び教育方針

校訓 役に立つ人になろう  
建学の精神 優秀な整備士は優れた人格の持ち主である

教育方針

- 1. 技術力 二級整備士としての実力を身につけさせる
- 1. 接客力 フロントマンもできる実力を身につけさせる
- 1. 指導力 人を指導できる能力を身につけさせる

## 2.本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

国家試験合格率の向上、入学生の増加

## 3.評価項目の達成及び取組状況

### (1)教育理念・目標

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・ 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④ 3 2 1
・ 学校における職業教育の特色は何か	④ 3 2 1
・ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④ 3 2 1
・ 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に 周知されているか	④ 3 2 1
・ 各学科の教育目標、人材育成像は、学科等に対応する業界のニーズに 向けて方向づけられているか	4 ③ 2 1

#### ① 課題

評価平均値3.8 「適切」～「ほぼ適切」と評価。  
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などについては、入学時にオリエンテーションで学生・保護者等に周知している。  
人材育成像など業界のニーズをとらえ、改善していきたい。

#### ② 今後の改善方策

職業実践専門課程の連携を生かして関連企業のニーズをとらえる。

#### ③ 特記事項

特になし

### (2)学校運営

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・ 目的等に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1
・ 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④ 3 2 1
・ 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、 有効に機能しているか	4 ③ 2 1
・ 人事、給与に関する規定等は整備されているか	④ 3 2 1
・ 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4 ③ 2 1
・ 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④ 3 2 1
・ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4 ③ 2 1

・ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	③	2	1
① 課題				
評価平均値3.5 「適切」～「ほぼ適切」と評価。 業務の効率化については、システムの更新等が必要である。				
② 今後の改善方策				
ホームページ等による情報公開の強化。現状に合わせたシステムの見直し。				
③ 特記事項				
特になし				

### (3)教育活動

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・ 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2	1
・ 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④	3	2	1
・ 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1
・ キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	③	2	1
・ 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行なわれているか	4	③	2	1
・ 関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1
・ 授業評価の実施・評価体制はあるか	4	③	2	1
・ 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	③	2	1
・ 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
・ 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④	3	2	1
・ 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1
・ 関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務を含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	④	3	2	1
・ 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	③	2	1
・ 職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	③	2	1

① 課題				
評価平均値3.5 「適切」～「ほぼ適切」と評価。 現場で役立つ整備士育成のため、企業の担当者や教育課程編成委員会の意見を積極的にカリキュラムに取り入れたい。				
② 今後の改善方策				
指導力、技術向上のため教職員を研修に参加させる。新技術車両に対応できるよう企業に教材寄贈を依頼する。				
③ 特記事項				
特になし				

### (4)学習成果

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・ 就職率の向上が図られているか	4	③	2	1
・ 資格取得率の向上が図られているか	4	③	2	1
・ 退学率の低減が図られているか	④	3	2	1

・ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	③	2	1
・ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	3	②	1

① 課題

評価平均値3.0「ほぼ適切」と評価。  
学生の基礎学力の低下で勉強についていけない学生や、労働意欲の少ない学生に対する指導が課題である。

② 今後の改善方策

卒業後の将来像を提示し目標を持たせる。補習授業を強化し、全員受験、合格を目指す。

③ 特記事項

特になし

(5)学生支援

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・ 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
・ 学生相談に関する体制は整備されているか	4	③	2	1
・ 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	③	2	1
・ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	③	2	1
・ 課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
・ 学生の生活環境への支援は行われているか	4	3	②	1
・ 保護者と適切に連携しているか	4	③	2	1
・ 卒業生への支援体制はあるか	4	3	②	1
・ 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	③	2	1
・ 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	④	3	2	1

① 課題

評価平均値3.0「ほぼ適切」と評価。  
学生に対する経済的な支援体制として、企業奨学金制度等を活用していきたい。

② 今後の改善方策

経済的支援の必要な入学希望者に対して企業奨学金制度をPRする。

③ 特記事項

特になし

(6)教育環境

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・ 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	③	2	1
・ 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	③	2	1
・ 防災に対する体制は整備されているか	④	3	2	1

① 課題

評価平均値3.3「適切」～「ほぼ適切」と評価。  
施設・設備の老朽化が課題である。

② 今後の改善方策

改修、改善できる場所から着手していく予定である。

③ 特記事項

特になし

(7)学生の受け入れ、募集

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・ 学生募集活動は、適正に行われているか	4	3	②	1
・ 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	③	2	1
・ 学納金は妥当なものとなっているか	4	③	2	1

① 課題

評価平均値2.6 「ほぼ適切」～「やや不適切」と評価。  
少子化のほか自動車に興味を持つ学生の減少や、高校教師や保護者の大学志向による入学生の減少が課題である。

② 今後の改善方策

学校訪問の回数を増やし高校とのつながりを強くする。本校の特色や求人の方の多さ、就職率の高さなどをPRする。

③ 特記事項

特になし

(8)財務

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・ 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	3	②	1
・ 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	③	2	1
・ 財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
・ 財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

① 課題

評価平均値3.2 「適切」～「ほぼ適切」と評価。  
少子化などに伴う学生の減少で納付金が減り、収支は厳しい状況である。

② 今後の改善方策

更なる経費の削減と、教職員の配置などの見直し。学生募集の強化。

③ 特記事項

特になし

(9)法令等の遵守

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・ 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
・ 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	③	2	1
・ 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	③	2	1
・ 自己評価結果を公開しているか	4	③	2	1

① 課題

評価平均値3.2 「適切」～「ほぼ適切」と評価。  
問題点の改善については、設備面など予算の関係があり、調整していく必要がある。

② 今後の改善方策

改善できる事項から順に着手していく予定である。

③ 特記事項

特になし

(10)社会貢献・地域貢献

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・ 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④ 3 2 1
・ 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④ 3 2 1
・ 地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	④ 3 2 1

① 課題

評価平均値4.0「適切」と評価。

② 今後の改善方策

定期的に老人施設の車いす修理などのボランティアを行っており、このまま継続していきたい。

③ 特記事項

特になし

4.学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

国家試験合格率の向上、入学生の増加を目標にしてきたが、学生数の減少が続いている。更なる努力と改善が必要である。